

モリスポで 楽しく体を動かそう！

市内小学校の4～6年生を対象に、特定の競技種目に限定しない総合的な運動の場を提供している社会体育活動「モリスポ」を紹介します。「体を動かしたい」「運動を好きになりたい」という小学生の皆さん、参加してみませんか。

問合せ 人吉市小学校社会体育運営委員会事務局

(市社会教育課スポーツ振興係 ☎22・2111 内線4024)



(写真1・3段目) はしごを意味する訓練道具「ラダー」を使ってリズム良く足を踏み換えたり、ジャンプをしたり (写真2段目) フリスビーをキャッチし、狙いをさだめる児童 (写真4段目) 投げる、取るなど簡単な動きでボールに親しむ (写真5段目) モリスポに参加している人吉西小の児童たち

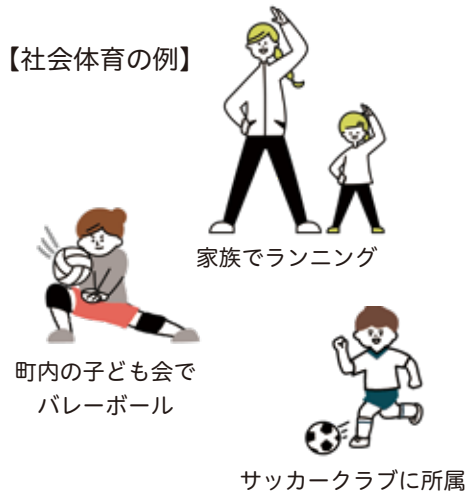
部活動から社会体育へ

令和元年度に小学校の部活動が廃止となり、児童たちの運動環境は民間のスポーツクラブや地域の人材の指導による社会体育へ移行しました。市では、スポーツ活動をする児童としない児童の二極化の防止と生涯スポーツの入り口として運動の機会を創出するため、人吉市小学校社会体育運営委員会を設立。「モリスポ」という愛称で、市内小学校の4～6年生を対象に、特定の競技種目に限定しない総合的な運動の場を提供しています。

社会体育とは？

社会体育とは、学校体育以外の体育の総称で、家庭や地域、各種競技団体やスポーツクラブなどで行う体育活動を指します。

【社会体育の例】



interview スポーツコーディネーター 森 英和さん

12歳ごろまでに習得したい 基本的な運動能力

特定の競技種目に限定しない総合的な運動とは、ラダーを使って巧みな動きを高め、ミニハードルで走る基礎を身に付け、フリスビーや鬼ごっこのレクリエーションゲームで体の操作性を高めるなどして運動能力を向上させる運動のことです。運動に関わる神経系の発達が発達した12歳ごろまでに、さまざまな運動や体の動かし方を経験・習得することで、自分の思った通りに体を動かせるようになり、その後のスポーツ競技の技術習得にプラスに働きます。運動メニューは、児童が楽しく、効果的に運動できるよう工夫しながら私たちスポーツコーディネーターが作っています。

モリスポでは異性や異学年と一緒に運動することで、社会性や協調性を養うこともできます。参加してくれた児童が運動を好きになり、健康で豊かな人生を歩んでくれればうれしいです。



ひでかず
森 英和さん

(NPO 法人人吉市体育協会
人吉スポーツパレス館長)

参加者を募集しています！

対象者	市内小学校に通う小学4年生から6年生までの児童
活動場所	通っている小学校の体育館または運動場
活動日	年間25日の活動を予定 ・人吉東小、大畑小…火曜日 ・人吉西小、中原小…木曜日 ・東間小、西瀬小…金曜日 ※学校行事などで変わる場合があります
活動時間	おおむね午後4時～5時30分の60分程度
費用	年会費1,000円、月謝750円
申込方法	詳しくは人吉市小学校社会体育運営委員会事務局(☎22-2111 内線4024)にお問合せください
申込期限	いつでも申し込みます

参加者の声



とよだ ともひろ
豊田 智大さん
(人吉西小・6年)

運動は苦手ですが、これならやってみたいと思い、4年生の時から参加しています。通っている学校の体育館で活動できるから移動もなく楽し、いつも顔を合わせている友達と体を動かして楽しいです。



よねだ ちあき
米田 千爽さん
(人吉西小・6年)

空手と陸上を習っていて、体を動かすのが大好きです。モリスポで楽しそうに体を動かしている友達を見て、今年から参加しました。決まった競技ではなく、遊び感覚で体を動かせるのが楽しく、活動日がいつも待ち遠しいです。